

共感してほしい。

とてもあおかった

僕は「海」

なめるとしょっぱい水からできている

僕のおなかにはたくさんの魚や貝や海藻がいる

みんな僕のしょっぱい水を頼りに生きている

人間たちによると、 僕は比熱というものが大きいから、 地球全体の気候も

僕が支えているらしい

僕って意外と頼りにされてるんだなあ

でも最近、風邪を引いたみたいだ

なんだか熱があるみたい

この前漁師さんが話してたけど、 陸地には 「い や という人間がいて、

風邪を直してくれるらしい

僕も「いしゃ」に見てもらいたい

でもどうすればいいんだろう

それに、最近魚たちの様子がおかしい

今までと違うところで泳いでて、なんだかおなかに違和感がある

サンゴさんも元気がないみたい

僕が熱を出しちゃったからかな?

早く治さないと、ますますおなかがよじれるみたいだ

「いしゃ」さん、

どうしてこうなっちゃったんだろう

早く気づいて

『海は悪くないのに』

八月下旬

ドキドキしながらも海に飛び込む

! ?

グニャリとしたものが足に触れた

" あっ出た!!痛い痛い!!

慌てて騒ぐ

あれ?

…海藻か

Pあの海はよかった。B

旅先の汽車に乗っているとき偶然車窓から見た、夕日に照らされ 少し時がたてば、夜の帳が降りる。

真夏の、海水浴場客でにぎわう海。その砂浜を用いて、体カトレ ーニングに励む運動部の人たちが裏にはいる。

夏の海の遠くをよく見てみれば、ヨットが浮いている。そのヨッ しているだろう。 トに乗っている彼らは、夏が終わるころには焼けっただれた肌を

ないけれど、あたり一面を支配しているような優越感。 真冬の海岸に立てば、冷たい風が顔を突き刺す。周りには人影は

と、眠気が飛んで、もうひと踏ん張りできる。 窓から海の見える教室がある。その教室での授業中すこし眠いな あ・・と感じたときに窓を見て、窓から吹き込むそよ風を感じる

海外へ旅行した時に海岸に立ち寄った。あの地平線をずっと行け の向こうは日本なのだろうと感慨深く思う。

何かに行き詰ったら、足を運んでみるといいかもしれない。 見る状況によっていろんな感情を持たせてくれる場所。 今日の僕の目

ビキニ美女

爛々とする

見つめる先には

ウキウキと

「海開き」

彼が何かを書いている

紙に何かを書いている

彼は私にそれを入れ

広い海へと投げ入れた

私の中には彼の思い

望みを託した彼の思い

彼の望みがかなうまで

思いをのせて漂おう

孤独の島で一人待つ

助けを求める彼の思いを

ボトルメール

俺を腫れ物扱い どいつもこいつも

俺が守ってやったのに

「膿の気持ち」

\*膿は白血球の死骸

夏は俺の季節

人間が俺を求めてくる季節

暑さに弱い人間に

俺は涼しさと遊び場をくれてやるのだ

そんなやさしい俺に向かって

「混んでる、せまい」などと

お前たちは知らないのだ

愚痴をこぼすやつらがいる

俺の器と図体のでかさを

気に食わなかったら

俺はいつだってやれる

一度荒れ狂ったらわかるだろう

俺の本当の力を

忠告しておこう

この俺を怒らせるなよ

もう犠牲者は出したくないんだ

海月

真っ青な世界に浮かぶ白い不思議な物体

透明ではっきりとした形も無くゆらめく

じっと見つめていると違う世界に連れて行かれそうで

どうしてか触れてはいけないような神々しさすら思う

白くて細い手足にゆらりと招かれれば

ふらっとついていきたくなってしまう

未知なる世界へ誘う使い

てに握りしめた大切にしていたペアリングいっそのこと、出会わなければ良かったのに…いっそのこと、出会わなければ良かったのに…けっきょく、現実を受け止められない自分がいるないても無駄なのはわかっているけれど いす ままでの思い出と共に深い海の底へ きょく、現実を受け止められない自分がいるても無駄なのはわかっているけれどかはこんな日が来ると思っていた と小さな音がした

どんな理由であれ、

(行の始めの文字を横読み)

「植物プランクトン」は生きられる。「海」があるから

「動物プランクトン」は生きられる。「植物プランクトン」があるから

「小魚たち」は生きられる。「動物プランクトン」があるから

「大魚たち」は生きられる。「小魚たち」がいるから

「私たち」は生きられる。「大魚たち」がいるから

「海」は「母」。

年が明け きみと迎えた 初日の出

雪が降り 白い世界に ひとりきみ

別れあり 流した涙は 海のよう

花が咲き 海が明るく きみ笑顔

緑増え きみとの夏が 待ちきれない

雨の日も きみの横なら 気持ち晴れ

砂の上 はしゃぐ姿が 眩しいよ

花火より きみの笑顔に 釘付けに

夏が去り 残る暑さと 虚しさと

ススキ揺れ 心くすぐる きみの横

来年も きみとここから はじめよう

寒さ増し

人は減ったが

きみはいる

コラ		点数	順位	特別賞
フ ム 番 号	コラムタイトル	まじょコメント		
A01	悪質な勧誘行為 (亀)にご注意く ださい	14 pt	ļ	5 sp てくれる痛快な今週の
		表紙です。宿泊施 タを巧みに織り込 チャック・継ぎ目 ☆	設だとか害のある ▲んで、くすりくす Iで大爆笑。ナイス	薬物だとか、浦島ネりと攻めてきて、 ・ネタをありがとう
		意表を衝いたつくりがウケて、シルバー・メダル&最多特別賞ゲットです、おめでとう!! 特別賞:亀に気をつけま賞(昔話をよくここまでパロディにしたな、と。) 真実で賞(あのおとぎ話の真実はこういう事だったと思った) 竜宮城賞(おとぎ話への冒涜)浦島太郎はだまされたで賞(悪い亀には気をつけなきゃいかん)東京で賞(まさかの連絡先が東京ナンバー」イチオシフレーズ:「03-××-0000」「チャックや継ぎ目などがある」		
		1 pt	9位	0 sp
A02	一周	生行路の暗喩のよ 何かを失いつつ、	うな。 それでも戻れなく たら、ラストです	直ぐに。あたかも人 て、でも終わりが見 とーんとタイトルオ
		7 pt	5 位	2 sp
A03	無題(この海の)	特別賞:お腹ちゃ素晴らしい) こし	たら、ぜひ使って	理難題に挑む姿勢が O切ない)
	海の嚥下/海の嘔吐	11 pt	3 位	3 sp
A04		での兄と弟or妹の 波の音で幕を引く あざやかでした。 しっかり読んでも フレーズ大賞ゲッ 特別賞:センター い感じで実際に出	確執。ドラマティ。 らえて、ブロンズトです、おめでと 試験の小説で来年 そうだから。) 呼び	出るで賞(文がかた 転下難しかったで賞
		イチオシフレース	• •	2 「あの日押した兄」
		33 pt	1位	1 sp
		へりくつ上等!っ	て奴ですね。	

A05	大海を知った蛙	でもまあ、住めば都っていうこともあるし、この蛙くんの主張も、よくよく考えると一理あるかも、とじわじわナットクします。そんなひねりが大ウケして、7つの班が首位に選び、圧勝のゴールド・メダル&イチオシフレーズ大賞です。おめでとう!!!特別賞:ことわざだったで賞(発想が面白い)イチオシフレーズ:「大海を知った蛙」×3「より安全な井の中にいた方がいい」
		2 pt 8 位 0 sp
A06	邂逅	まさかのラスト。しっかりミスリードしてくれた構成の うまさに感嘆です。「邂逅」というタイトルもいい仕事 してますね。 悲しいラストだけれど、海に浄化される読後感です。
		9 pt 4 位 0 sp
A07	川から海へ	昔話づいてるAブロック。こんどは、どんぶらこと桃太郎さん登場です。 「今日に限って洗濯物が少なかった」に大爆笑。なるほどなるほど、あの桃太郎は幾百に一つの奇跡で、ほかの桃太郎未満は、みんな海に流されちゃったのですね。ひとりの英雄の陰には、幾百の無念あり。すっきり爽快な仕上がりでした。グッジョブ!
		5 pt 7 位 0 sp
A08	無題(海と聞くと)	海賛歌が多いなか、いやいや荒波は手強いよねと別視点 にシフトしつつ、さらに人生へ立ち向かう自らの決意へ と。 さらりと語って共感を呼びます。
		0 pt
A09	じくじくじく	膿っぽさ、傷口の感じが凸型のレイアウトからにじんできます。 膿をさらに夢へとつなげることで、より抽象度を上げて、なんだか感覚にダイレクトに訴えかけてくるような巧みなつくりでした。じくじく気分に浸った班も多かったようで、イチオシフレーズをいっぱいいただけました。 イチオシフレーズ:「じくじくじく」×3
		7 pt 5 位 4 sp
A10	生みの親、育ての 親	母の日、父の日キャンペーン。キャッチコピーのように、すうっと入ってきます。語りかけ口調が、とてもよく効いて、みんなの心に響き、たくさんの特別賞もいただけました。特別賞:親に感謝賞(しよう)(「うみ」で「産」にかけた唯一の作品。じゃんけん)心の温まる賞(心にしみる良いコラムでした)父と母の日にプレゼントを買いま賞(ひとつだけ方向性が違ういい作品だった)TOEICがんばりま賞(父の日とTOEIC試験日が重なったから)イチオシフレーズ:「P.S.今年の母の日5.11 父の日6.15」
		1 pt 9 位 0 sp
A11	無題(日曜日の午 後)	自分の部屋を見回して散らかったグッズを書き上げつ つ、まとめた思いだったでしょうか。実感こもってま す。 明日への期待感がふくらむラストがここちよい。

		0 pt	11 位	0 sp
A12	原を)	今週のAブロック ティックにしめく 月の舟、孤独の渦 に・・・・・・い	くります。 <mark>、絶望の嵐</mark> 。超え	模の壮大さでロマン ていったその先 ように。

[Bの部]

コラ		点数	順位	特別賞
ン ム 番 号	コラムタイトル	まじょコメント		
		9 pt	4 位	2 sp
B01	うみ	地球は青かった、 特別賞:ACみたし んばりま賞!?(「 時制混同) イチオシフレーズ	はじめてみる」と	。 ジ性がある) 国語をが 「あおかった」の謎の てみるうみはとても
		7 pt	6位	0 sp
B02	海は悪くないのに	トークというつく	早く来て。風邪っ りで、地球温暖化 ークな比喩がうま	SOSへとつなげます。
		2 pt	11 位	1 sp
В03	無題(八月下旬)	る。レイアウト中	。 さらっと分かり 中にするともっと	やすく伝わってく 読みやすいのでは。 っとわかりにくかっ
		1 pt	12 位	2 sp
B04	あの海はよかっ た。	ションしてみまし 象。	た、というやわら	海の思い出をコレク かなつくりが好印 、フォントも相まっ
		て親しみやすいデ 特別賞:ガンバッ	イストでした。	感が見れるから) 金
		13 pt	3 位	2 sp
B05	海開き	いこと作り込んで季節感もぴったり &イチオシフレー 特別賞:正直で賞 なに甘くないで賞 れたかった) イチオシフレーズ	あります。 で男心をくすぐり ズ大賞ゲットです (浪漫あふれてい (最後、35でい 、:「ビキニ美女」	るから) 現実はそん い争ったので賞に入 ×3
B06	ボトルメール		のか? かという発想の妙	1 sp とともに、波間に儚 ンが余韻ゆたかで

		す。 特別賞:助けま賞(はやく助けてあげたい。)
B07	膿の気持ち	5 pt 7位 1 sp わはははは。「腫れ物扱い」という返しがみごとにヒットして、膿の気持ちがユーモラスに伝わってきます。特別賞:オリジナリティ賞(「うみ」が違ったから。)イチオシフレーズ:「俺が守ってやったのに」×2
B08	大自然の恐怖	3 pt 9位 2 sp 語り手海氏のキャラがだんだん見えてくる展開がうまい。 えっと、でもこれ、「山」でも当てはまるのかな。むしろ「ネット」とかでもいいのかな?お題を離れていろいろ深読みしたくなりました。 震災を思う気持ちがしっかり伝わって、イチオシフレーズ大賞ゲットです、おめでとう!特別賞:おちつきま賞(落ちついて下さい。)あの日の災害を風化させたくないで賞(作者さんの、3.11に対するあの日を風化させたくないという気持ちが伝わってきた)イチオシフレーズ:「もう犠牲者は出したくないんだ」×3
B09	海月	3 pt 9位 0 sp ふわりふわりと漂うくらげ。ポニョのシーンを思い出しました。細かな観察眼ときれいな描写が好印象。イチオシフレーズ:「未知なる世界へ誘う使い(アンノウン=ワールドメシア」
B10	無題(ぽいすて は)	17 pt 1位 0 sp かごとに構成されたヨコヨミ秀作でした。ポイ捨てされちゃう本文と、それはいけないと訴えるヨコヨミとがしっかりリンクして、あざやかに決まりました。それにしても・・・要らない! ラストー行、全力で要らない! TA一同絶叫です。気づいてもらえないと怖いという気持ちはわかるけど、6人いたら1人は絶対気づく。そのときの爽快感に賭けてくださいな。で友人と一緒の首位壇上、おめでとうございます!!! イチオシフレーズ:「ぽいすてはいけない」×2
B11	「海」は「母」	8 pt 5 位 4 sp しだいしだいに大きなフォントにしての食物連鎖の表現。レイアウトの力が上手に利用されて、タイトルもきれいに決まってます。テクニックが評価されて最多特別賞でした、おめでとう!特別賞:大中賞(文字が大中小)フォント賞(文字サイズの使い方が良い)堀越賞(文字のサイズを変えていくというアイデアにひかれました。)構図賞(小→大となる構図がきれい。)イチオシフレーズ:「海」は「母」
B12	ぼくときみとうみ	17 pt 1位 0 sp Bブロック今週の読み納めは、四季の移り変わりをロマンティックに。ここまできれいに言葉のリズムを整えられるのは、そうとう時間をかけたか、それとも天性のポエ

٤	¬ +1 ь
	マーさんか。
	で友人と一緒に首位壇上、おめでとうございます!!!はっ
	ぴぃえんどで良い週末を。
	ぴぃえんどで良い週末を。 イチオシフレーズ:「花火よりきみの笑顔に釘付けに」